

## 当院における感染対策のための研究へのご協力をお願い

感染対策は病院における医療安全を守る主要な業務のひとつであり、複雑な感染症の多い大学病院においては特に重要性が高いものです。大学病院における感染症事例や針刺し事故などの職業感染およびその対策、抗菌薬の使用状況や起炎菌の動向、疫学調査などについて研究し、その結果を臨床の現場にフィードバックすることは意義深く、当院では、これを目標とした下記のような内容の疫学研究を行っております。

感染対策のための研究にご理解を賜りご協力をお願いします。

### 内容

- 1) 当院における感染症患者さんから分離された起炎微生物の特徴と経時的変化について分析検討します。
- 2) 院内伝播が疑われた事例について患者さんの背景、起炎微生物、感染経路、対策及びその効果などについて分析検討します。
- 3) 針刺し事故などの職業感染について事故の要因、ワクチンなどの対策及びその効果などについて分析検討します。
- 4) 抗菌薬の使用状況や耐性菌の動向について分析検討します。
- 5) 本研究は「疫学研究のガイドライン」にのっとり実施し、研究プロトコルは宮崎大学医学部倫理委員会で審査を受けています。結果については事務局で統計処理を行い、その情報を総合して、今後の診療に役立てます。また国立大学附属病院感染対策協議会と検査データおよび臨床情報の一部を共有します。
- 6) このとき患者さんのお名前などの個人が特定できる情報は含まれません。
- 7) 学問的に有用な結果が得られた場合は学会などに報告することがありますが、この場合も個人が特定される情報はふくまれません。
- 8) ご自分の診療内容をこの研究に使ってほしくないご希望がある場合は遠慮なくお申し出ください。診療上の不利益を受けることなく、調査対象から除かれます。
- 9) 本研究の研究費は附属病院および各診療科・診療部門において負担し、患者さんの負担はありません。
- 10) ご不明の点がある場合は遠慮なく主治医か下記の問い合わせ先へお尋ねください。

### 研究代表者：

宮崎大学医学部 感染制御部 部長 岡山昭彦

### 研究分担・協力者：

宮崎大学医学部 感染制御部 副部長 高城一郎

宮崎大学医学部 感染制御部 副部長 福田真弓

ほか感染制御チームメンバー

問い合わせ先

宮崎大学医学部 附属病院感染制御部・膠原病感染症内科

〒889-1692 宮崎県宮崎郡清武町木原 5200

電話：0985-85-7284（直通）

Fax：0985-85-4709（直通）